# 『通所介護事業所における宿泊サービス（宿泊デイ）利用者のケアマネジメント点検支援』について

## 経緯及び課題

**【経緯】**

○　宿泊サービスを提供している通所介護事業所立入調査により適切なケアマネジメントが不十分なものが見受けられた。

○　そのため、介護支援専門員に対して、宿泊デイ利用者のケアマネジメントが適正に実施されているかを確認するための調査を実施

**【調査により把握できたケアマネジメント実施上の主な課題】**

（１）アセスメントが不十分
（２）他のサービス検討が不十分
（３）事業所内の他の介護支援専門員、保険者、地域包括支援センターなどとの連携が不十分
（４）宿泊デイ利用中のモニタリングが不十分
（５）介護度や認知症生活自立度が高い利用者が多いにも関らず医療との連携が不十分

## 目　的

利用者の自立支援と福祉の向上のため、「長期にわたる宿泊デイ利用者に係るケアマネジメント点検支援シート」を活用し、適切なケアマネジメントであったかを自己点検をする際の一助とするとともに介護支援専門員の「気づき」を促す。

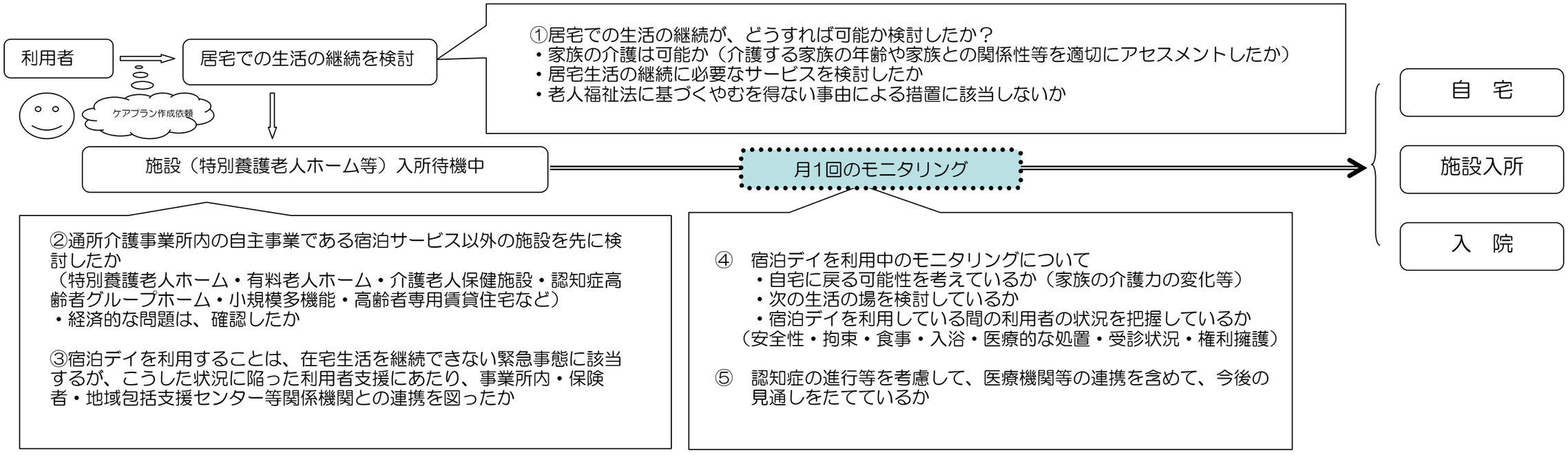
## 手　順（参考）

①　ケアマネジメント点検事例の抽出
例：宿泊サービスが連続して３０日を超えるもの。

②　事前点検、疑義事項の整理
「長期にわたる宿泊デイ利用者に係るケアマネジメント点検支援シート」に記入・点検をしながら、ケアマネジメントの内容の不十分なものをチェックする。

③　保険者との協働点検作業
事前の点検時にチェックした項目について、保険者と協働して確認する。

④　ケアマネジメント点検
保険者と介護支援専門員が一緒に点検することにより、介護支援専門員が自らのケアマネジメントを振り返り、新たな発見や必要な働きかけの実施につながる洞察を促す「ケアマネジメント点検」を行う。

⑤　ケアプランの修正等
適切なケアプランの作成に繋げる。

## ケアマネジメント点検支援時の主なポイント